

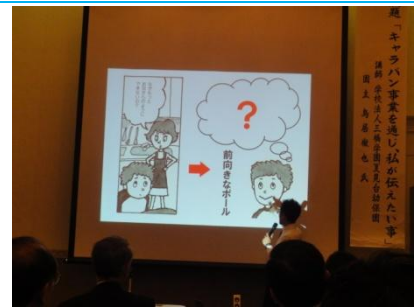
「聞き上手である」・・・3年生が朝自習で使った文章より

○3年生は今年から、進路決定後も将来のために考えた取組を実施しています。その一つに、与えられた文章を読んで、要旨をまとめ、感想を書くという取組があります。いろいろな人の考えを知り、役立ててほしいというものです。先日いい話を扱っていましたので、紹介します。

- ・「人生の達人は聞き上手」・・・聞き上手になるための3カ条
一つは、相槌を打ちながら聞く。二つ目は、身を乗り出して聞く。
三つ目は、話してくれたことに感謝し、褒める
- ・「衆知を集める」とは・・・できるだけたくさんの意見を聞き、それを頭の中でカクテルする。
最後に自分が責任を持って判断するということ。
- ・大事なことは、多くを語る以上に、**多くを聞く**ことである。
- ・他人の話に耳を傾けているだろうか。自分の考えばかりにとらわれていないだろうか。

<校長会でのキャリア教育に関する講演で印象に残った言葉>

- ・「働くこと」は「学ぶこと」・・・**努力を習慣に変えよ!**
- ・「キャリア教育」は「学び続ける習慣」をつけること。
- ・成績不振のほとんどは、能力不足からきているのではない。
自分を悲観的に見る習慣からきているのだ。」
- ・成績の悪い子どもは、知的に劣っているのではなく、感情をコントロールする力が育っていない。
- ・「何を言うか」ではなく、「**誰が言うか**」が問題。



「秀峰一期生」の進路決定状況を中学校へ発信!・・・中学3年生の進路希望決定のために

○先週末、現時点での秀峰一期生の就職内定、進学決定状況を中学校に文書で発送しました。中学校では、10月末に実施されたテスト結果をもとに、中学校の推薦委員会、三者面談が始まっています。

12月中には、ほとんどの生徒の進路希望が決定します。そのための資料として、

- ・厳しい就職戦線の中、内定率100%に近付こうとしている就職状況
- ・国家公務員や県内外の地方公務員などの公務員関係の合格状況
- ・筑波大学、埼玉大学、宮崎公立大学及び東海大学等の4年制私立大学に合格している進学状況
- ・公立短大、私立短大及び専門学校等への進学状況

を示し、進路希望決定の参考にしてほしいとの「攻め」の取組を行ないました。HPへのアクセスも依然として多いようです。再編の最終ステージに入っていく本校を、多くの生徒が希望することを期待しているところです。今後も、もっともっと積極的にPRに努めていきます。

修学旅行を通して、「秀峰生」のよさを、改めて実感!・・・「秀峰ブランド」確立のさらなる推進を

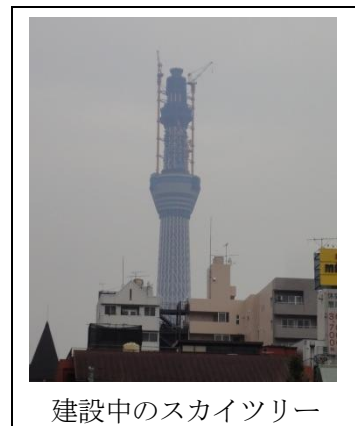
○結団式で、生徒たちに3つのことを心掛けるように話しました。

「感謝する」、「将来について考える機会にする」、「秀峰のPR」

生徒たちにとって、充実した心に残る修学旅行になったと思います。また、「挨拶」や「礼儀作法」、「マナー」について、本校生のよさを再認識することもできました。「時間厳守」や「服装容儀」、「責任ある行動」についても、しっかりできることも確認できました。それだけに、「常時指導」の大切さも痛感しました。生徒たちだけでなく教職員も今回学んだことを今後に大いに活かしてほしいと思います。

☆現在**511m**になった**スカイツリー**を見てかんじたことがあります。都内のどこからでもその巢素晴らしい姿は見え、新しいシンボルになっています。**634m**を目指し、1年後の完成へ向けて、工事は進んでいます。本校も地域から注目される中、「秀峰ブランド」確立を目指して進行中です。限りなく伸びていける生徒たちには、「スカイツリーのような存在」になってほしいと思います。

○修学旅行のための保護者の送迎時に、生徒指導部の先生方が中心になって、朝早くからと夜遅くまで交通整理をしてくださり、おかげで、スムーズな送迎となりました。ありがとうございました。



建設中のスカイツリー

メンタルヘルス研修会がありました。・・・7日（火）小林市文化会館

○笹岡教頭先生と養護教諭の田野先生が参加されました。宮崎カウンセリングセンターの臨床心理士である柳田哲宏氏による「職場のメンタルヘルスについて」の講義があったとの報告を受けました。職場としては、メンタルヘルスの問題が起きないように、**コミュニケーションの重要性**を認識し、

①働きやすい職場作り・・・日常のコミュニケーションが大事。

困っている人が困っていると言える雰囲気作り

②早めに気づくこと

③専門機関との連携・コーディネート

これらのことに取り組む必要があるとのことでした。また、各自が次の点についても知っておくといいいのではないのでしょうか。お互いが気をつけ、助け合っていきたいものです。

＜メンタルヘルス疾患の人の特徴について＞

- ・ストレスをためやすい人・・・几帳面、責任感が強い、自分の中に溜め込む、休めない、趣味や気晴らしを持たないなど。
- ・気をつけるべきタイプ・・・活発で精力的、常に活動的で動いている。弱音を吐かない。表に出さない分、心の底に溜めている。

＜メンタルヘルス疾患の予防について＞

自分のストレスに意外に気づけない。気づいても否定したり、乗り越えようとする。そして重篤化していく。気持ちに起きる症状や身体に出る症状、以前出来たことが出来なくなるなどストレス状態やそれに関わる問題に気づくことが大事。また、ストレスの原因をなくすことは難しい。それよりも、**ストレスに対する耐性を高める**ことが大事。（ストレスマネジメント）

「西諸（にしもろ）っ子、10の約束」を知っていますか？

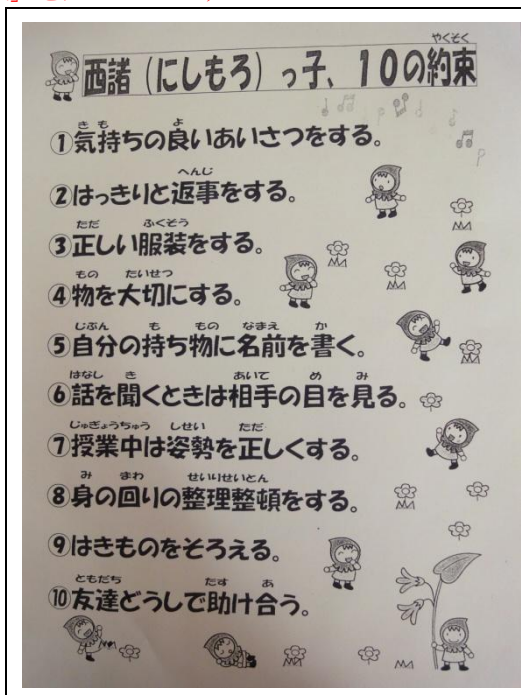
○11月に西諸地区小・中・高等学校生徒指導主事連絡協議会が、生徒指導の連携、充実を図る目的で小林市中央公民館で開催されました。そのときの資料が右です。西諸徳の小中学校では、10の約束の取組を行なっています。もともと、高校生にもあてはまる内容です。実行できているものもありますが、次の2点については、特に、日々の指導が大切ではと言えるでしょう。

③正しい服装をする。

⑦授業中は姿勢を正しくする。（立腰）

また、ある中学校では、「教職員として、お互いに確認しておきたいこと」が明示されています。高校でも参考にできる事項です。

- 1 当たり前のことを当たり前に指導しましょう
- 「凡 事 徹 底」
- 2 時刻の厳守を徹底しましょう
- 3 意識してタイミングよく褒めてあげましょう
- 4 「生徒指導」の前に「生徒理解」に努めましょう



今週は、来春の本校卒業生採用企業の方々の授業参観週間になっています。

○今年も就職戦線の厳しい中、「秀峰一期生」は、現在、内定率90%を超す頑張りを見せています。本年度も内定率100%達成まで、もう少しです。3年生は、卒業後の社会人1年生としての資質を高めるべく、朝自習から始まる残り少ない高校生活を、一生懸命に充実させているところです。その3年生や1・2年生の学校生活の様子を、企業の方々にじかに見ていただき、今後の生徒のご指導や激励の材料にいただければと、授業参観週間（13日～17日）を計画しました。本校のPRに大いに役立つことをも期待しています。



○二学期もあと10日を切り。今年もあと20日足らずとなりました。二学期をそして、1年をしっかりと締めくくれるように、生徒たちを導いてください。
☆新体育館の全貌が少しずつ明らかになってきました。また、食品加工実習棟の



改修工事も始まりました。安全面に再度気を付けるように、ご指導よろしくお願い致します。